

## 山城北地域保健医療計画 進捗状況

平成31年3月

事項	対策の方向	進捗状況
地域包括ケア体制の構築(1)	(1) 病床機能分化と地域包括ケアシステムの推進 ・「山城北地域医療構想調整会議」を中心とした検討と市町介護保険事業計画を踏まえた施設・在宅サービスの推進 ・365日24時間対応できる訪問看護ステーション体制の構築	○各市町において介護保険事業計画を推進 ○365日24時間対応できる訪問看護ステーションの体制の構築については、今後関係機関と検討
	(2) 医療・介護人材の確保と資質向上 ・「ステップアップ研修」などの共同実施体制の構築	○京都府社会福祉協議会等への補助事業で「就職フェア」を開催する等、官民一体で業界全体の人材確保を推進 ○ステップアップ研修については、地区医師会単位での取組みがスタート
	(3) 府民向け啓発活動 ・「地域包括ケア」推進のための講演会、ワークショップなどの開催 ・山城北医療圏の医療情報提供体制の整備 ・終末期ケアなど看取りに関する情報提供や普及啓発の推進	○各医師会単位で、市町・地区医師会との共同事業により「地域包括ケアフォーラム」を開催 (8月4日、8月26日) ○上記フォーラムにおいて、看取りについての啓発(講演)実施 ○事前指示書「わたしの想い」の見直し(宇治久世医師会)
地域包括ケア体制の構築(2)	(1) 病床機能分化と地域包括ケアシステムの推進に向けて、「山城北地域医療構想調整会議」を中心とした検討と市町介護保険事業計画を踏まえた施設・在宅サービスの推進(再掲)	○各市町において介護保険事業計画を推進
	(2) 医療・介護人材の確保と資質向上(再掲) ・「ステップアップ研修」などの共同実施体制の構築	○京都府社会福祉協議会等への補助事業で「就職フェア」を開催する等、官民一体で業界全体の人材確保を進めている ○ステップアップ研修については、地区医師会単位での取組みがスタート
	(3) 府民向け啓発活動(再掲) ・「地域包括ケア」推進のための講演会、ワークショップなどの開催 ・終末期ケアなど看取りに関する情報提供や普及啓発の推進	○各医師会単位で、市町・地区医師会との共同事業により「地域包括ケアフォーラム」を開催 (8月4日、8月26日) ○上記フォーラムにおいて、看取りについての啓発(講演)実施 ○事前指示書「わたしの想い」の見直し(宇治久世医師会)
	(4) 市町の総合事業の充実・強化による「健康づくり」の推進	○介護予防推進に向け、地域リハビリテーションセンターと市町介護保険担当者の情報交換会を実施(1回)

事項	対策の方向	進捗状況
がん	(1) がん予防・早期発見に関する正しい知識の普及啓発 ・事業主、事業所への「がん対策セミナー」等健康出前講座による啓発の実施 ・中高生への命のがん教育等、若者への啓発	○若者への「がん」に関する啓発 ・命のがん教育:6市町17校(小・中・高校) ・新採研修等での教育:1回 ○事業所への食育指導:3ヶ所(谷テック他) (生活習慣病予防の食事指導、啓発実施)
	(2) 医療機関連携等の推進による在宅医療・療養体制の充実 ・病病連携、病診連携の推進及び緩和ケア外来・病床の充実 ・在宅緩和ケアに携わる医師、訪問看護師等の確保、連携の推進	○緩和ケア外来・病床…3箇所 (あそかビハーラ、京都岡本記念、宇治徳州会)
脳卒中	(1) 住民に対する知識の普及啓発 ・特定健診、特定保健指導の受診率等の向上 ・高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙等の危険因子に関する健康教育の推進	○特定健診、特定保健指導受診率(H29市町国保) ・健診…宇治市35.9%～宇治田原町48.1% (京都府平均33.6%) ・保健指導…京田辺市4.4%～宇治田原町45.1% (京都府平均19.9%) ○各市町で健康教育について実施
	(2) 発症直後の脳血栓溶解療法などの治療の促進 ・脳梗塞の初期症状の周知など早期受診の啓発	○今後関係機関とも協議を行い実施に向け検討
	(3) 地域連携クリティカルパスの活用推進による在宅医療・療養の充実 ・病院と診療所の情報共有など病診連携の推進 ・かかりつけ医(在宅主治医)の紹介システムの整備 ・地域リハビリテーション支援センターを中心としたリハビリテーション研修の推進	○宇治久世医師会で「かかりつけ医紹介システム」について取組 ○リハビリテーション研修 …5箇所 41人参加
急性心筋梗塞等の心血管疾患	(1) 住民に対する知識の普及啓発 ・特定健診、特定保健指導の受診率等の向上 ・高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙等の危険因子に関する健康教育の推進 ・急性心筋梗塞の初期症状や対応方法の周知	○特定健診、特定保健指導受診率(H29市町国保) ・健診…宇治市35.9%～宇治田原町48.1% (京都府平均33.6%) ・保健指導…京田辺市4.4%～宇治田原町45.1% (京都府平均19.9%) ○各市町で健康教育について実施
	(2) 急性心筋梗塞の再発、悪化予防の取組の推進 ・心血管疾患の悪化予防に関する関係者の情報共有、支援体制の充実	○今後関係機関とも協議を行い実施に向け検討

事項	対策の方向	進捗状況
糖尿病	(1) 住民に対する知識の普及啓発 ・特定健診、特定保健指導の受診率等の向上 ・糖尿病に関する講演会等の開催	○特定健診、特定保健指導受診率(H29市町国保) ・健診…宇治市35.9%～宇治田原町48.1% (京都府平均33.6%) ・保健指導…京田辺市4.4%～宇治田原町45.1% (京都府平均19.9%) ○糖尿病に関する講演会開催(11月22日)
	(2) 地域での医療連携体制、保健指導体制の構築 ・糖尿病重症化予防地域戦略会議等での検討 ・未受診者、治療中断者対策を含めた糖尿病性腎症重症化予防事業の取組の強化 ・糖尿病重症化予防に向けた研修会等による人材育成	○糖尿病重症化予防対策事業 ・地域戦略会議(1回) ・未受診・中断者、ハイリスク者対策の推進検討会(6回) 未受診対策(6市町)、ハイリスク対策(2市町) ・病診連携等検討会(3回) ・従事者研修(1回) ・社会資源調査及び資源一覧・パンフレット作成
精神疾患	(1) 事業所等におけるメンタルヘルスケア対策など啓発活動	○相談支援専門職(PSW、臨床心理士、ソーシャルワーカーなど)向けのメンタルヘルスケアの研修を実施(2月1日)
	(2) うつ症状(患者)の自殺予防対策として、若年から予防啓発事業を実施	○3中学校、1高校で自立支援協議会精神部会が授業を実施  立命館宇治高校(10月23日)、男山中学校(1月16日)、宇治中学校(1月29日)、男山第3中学校(2月27日)
	(3) 病院と連携して、退院後の社会復帰に向け、支援者研修を実施	○措置入院者の退院後支援計画を作成し支援を実施 ○30年度アウトリーチ事業実施病院(宇治おうばく病院)での担当者会議に参加
	(4) グループホームの増設に向けた環境整備	○精神障害者に専門対応したグループホームの開設予定があれば相談支援を実施(技術的助言)
	(5) 精神障害にも対応できる地域生活支援拠点を市町で構築	○市町村で拠点整備の計画があれば相談支援を実施(技術的助言)

事項	対策の方向	進捗状況
認知症	(1) オレンジロードつなげ隊や認知症サポーター等と連携し、若年性認知症も含めた「認知症にやさしいまちづくり」などの普及啓発を実施	○「認知症の人とそ家族が望む10のアイメッセージ」の実現に向け、イベント等における普及啓発の実施、啓発グッズ作成 ○保健所精神保健福祉相談員による若年性認知症相談会の実施(随時相談)
	(2) 認知症疾患医療センターとの連携強化及び関係機関とのネットワークの充実	○初期集中支援チームと認知症コーディネーター、リンクワーカー等との連携を図りながら、認知症カフェの活用とともに診断後の支援体制を強化
	(3) 認知症対応専門スタッフの養成・研修体制の整備	○認知症リンクワーカーの配置と活動の推進を図る(京田辺市・八幡市に配置)
	(4) 認知症対応の複合型機能施設「京都認知症総合センター」を核とした途切れない医療・介護サービス提供の仕組みづくり	○地域の総合的な認知症対策の中核になるよう、(1)～(3)に係る事業を実施
小児医療 (小児救急含む) ・周産期医療	(1) 小児救急電話相談(#8000)・啓発カードによる普及啓発	○市町等へのカード配布(7,000部)やマグネットシート(1,000部)の作成・配布 ○「京都府やましろ地域ガイド」(3月10日発行)においてPR記事を掲載
	(2) 子どもの病気に対する保護者の不安を解消するための講習会等を実施	○小児救急医療講座を開催 ①幼稚園の保護者を対象に実施(9月6日) ②保育士・幼稚園教諭を対象に実施(11月13日)
	(3) 休日及び平日夜間の小児救急輪番制の継続	○管内3病院及び4市の休日急病診療所において体制を確保
	(4) 医療依存度の高い在宅療養児の支援体制の充実 ・在宅医、訪問看護ステーション、医療機関でのショートステイ確保のため、関係機関による連携会議、研修会の開催等	○個別の支援の充実 …支援調整、ケア会議、交流会、避難訓練の開催等 ○圏域支援体制強化のため連携会議等 ・関係機関による連携会議(2月21日) ・災害時対応力向上研修(2月25日)
救急医療・災害医療 ・へき地医療	(1) 救急車や救急医療機関の適正利用のための普及啓発の実施	○「救急の日」「救急医療週間」を中心にポスター等を掲示 ○各消防本部において、市町の広報誌等により普及啓発
	(2) 地震、大雨などの災害時を想定した災害医療訓練の実施	○災害医療実地訓練を実施 ①宇治徳洲会病院(11月3日) ②近畿地方DMATブロック訓練(2月3日) ○よろずネット・EMIS入力研修・訓練(9月26日)
	(3) 市町と連携した「避難行動要支援者」の把握及び情報共有化のシステム化、個別避難計画の作成	○個別避難計画策定に関する市町会議の開催(12月4日) ・医療的ケア児・者の個別計画作成の取り組み ・対象者の情報提供等の協議 ・難病等災害時支援研修(1月30日)